

2019 年 10 月入学広島市立大学大学院情報科学研究科海外学術交流協定大学推薦入試の新設について（予告）

【海外学術交流協定大学推薦入試の趣旨及び求める人物像】

世界的グローバル化の流れの中で、優秀な留学生を受け入れることで国際交流やグローバル人材育成を推進するため、海外学術交流協定大学推薦入試制度を創設します。海外学術交流協定大学の研究科長等の推薦による優秀な学生の入学を期待します。

この学術交流協定大学推薦入試で求める人物像は以下のとおりです。

- ・ 情報科学に関する学理の探究と、科学技術の発展に関心がある人
- ・ 自ら進んで問題に取り組み、その成果を社会に還元する意欲がある人
- ・ 情報科学の探求に必要な数理的・科学的思考ができる人

1 募集人員

専攻	募集人員	入学定員	募集人員	
			一般入試	社会人入試
情報科学	若干名	28	28	若干名

2 授与する学位の種類

情報科学研究科博士後期課程では、博士論文の内容によって、「博士（情報科学）」、「博士（情報工学）」のいずれかになります。

3 出願資格

次の各号の要件を満たし、広島市立大学と学術交流協定を締結した外国の大学（以下「海外学術交流協定大学」という。）の大学院博士前期課程又は修士課程を修了し、修士の学位を授与された者、又は2019年9月30日までに修了見込である者としてします。

- ① 海外学術交流協定大学の大学院の2名以上の教員（内1名は、所属研究科の長）の推薦が得られる者
- ② 日本語又は英語で論文の執筆ができる者

※ 海外学術交流協定大学については、本学ウェブサイト <http://www.hiroshima-cu.ac.jp/>（トップページ > 大学紹介 > 基礎データ > 海外学術交流協定大学等）でご確認ください。

4 入学者選抜方法

推薦書薦書、日本語又は英語能力検定試験の結果、志願理由書、研究計画書、修士の学位論文等の出願書類を総合評価して選考します。出願書類で判断できない場合は、インターネット等のサービスを利用した面接を行うことがあります。

5 出願手続

(1) 事前相談

志願者は、出願前に入学後の指導を希望する教員と研究テーマ等について面談による事前相談を行ってください。（面談にはインターネットなどのサービスを利用してください。）

教員の専門分野等については、本学ウェブサイト等を参照してください。

事前相談を行うためには、タイトルを「情報科学研究科（博士後期課程）海外学術交流協定大学推薦入試事前相談」として、本文に①志願者氏名，②在籍（出身）大学，③指導を希望する教員を明記した E-mail を、本学事務局入試グループ（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）に送信してください。

〔事前相談申込期限〕2019 年 5 月初旬まで（予定）

(2) 出願期間

2019 年 5 月中旬から 6 月初旬まで（予定）

(3) 出願書類等

- ① 志願票
- ② 履歴書
- ③ 推薦書
- ④ 成績証明書（海外学術交流協定大学の学長又は学部長が作成したもの）
- ⑤ 修了（見込）証明書
- ⑥ 日本語能力又は英語能力を測定した検定試験の成績証明書（日本語又は英語が母語でない場合はいずれかの検定試験の成績証明書の原本を提出）
- ⑦ 志願理由書（使用言語は日本語又は英語で A4 判用紙，横書きで，日本語の場合は 1,000 字程度，英文の場合は 600words 程度）
- ⑧ 修士の学位論文等
- ⑨ 修士論文の要旨（使用言語は日本語又は英語で A4 判用紙，横書きで，日本語の場合は 2,000 字程度，英文の場合は 1,200words 程度）
- ⑩ 研究計画書（使用言語は日本語又は英語で A4 判用紙，横書きで，日本語の場合は 2,000 字程度，英文の場合は 1,200words 程度）

6 合格者発表

2019 年 6 月下旬（予定）